

くろゆり通信



第6号 平成15年9月発行
 発行者 国土交通省中部地方整備局
 天竜川上流河川事務所
 小渋川砂防出張所
 小渋川砂防安全協議会

今年度もよろしくお願ひします

昨年より発行しています当「くろゆり通信」、今年度も工事最盛期の9月より、月1号のペースでみな様に配布させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

この「くろゆり通信」は、小渋川砂防安全協議会が大鹿村、中川村でおこなう工事について、工事期間中にみな様にご不便をおかけすることのないよう、工事の内容や進ちょく状況をお伝えするものです。また、あわせて現場での身近な話題や、現場付近の景勝地などを記事にしていく予定です。

現在、行っている工事

現在、大鹿村村内で下の地図の位置で工事を行っています。工事にたいしては、万全の体制でのぞみますが、安全や環境、その他についてお気づきの点がありましたら、下記の連絡先までご一報をお願いします。

夕立神パノラマ公園からの南アルプス連峰



1 地獄谷砂防堰堤
 鹿塩川の土砂対策として地獄谷沢に砂防堰堤を建設しています。
 この砂防堰堤は、大鹿村内では他に無いスリット式堰堤という形式で、堰堤中央にスリットと呼ばれる切れ目が入っています。通常時はこの切れ目をとって沢が流れ、大洪水時にはしっかり土砂をコントロールします。
 地獄谷沢は、名前のとおりとても険しい谷なので、特に安全に注意して工事を行います。

2 鹿塩川山腹工
 鹿塩川に沿った山の崩壊地に緑を復元する工事を行っています。崩れが進み、鹿塩川へ流れ込む土砂の供給源となることを防ぐのを目的としたものです。
 復元する緑には帰化植物を用いず、地の植物を多く使うことで環境に配慮しています。

3～7 入谷地すべり
 地すべりにたいして、ボーリングにより地盤の水を抜き動きを抑える工事と、構造物によりすべりを止める工事を行い、鹿塩地区を守ります。
 また、地すべりの動きを自動的に観測する装置を入谷地区全域に設置する工事を行っています。

8 大河原床固工群
 小渋川の流れを安定させ、また川に異常に土砂が貯まったり、川底が削られたりしないように、床固工、帯工、護岸工といった施設をつくり、大河原地区を守ります。
 護岸上に広場ができていますが、地域のみな様の積極的な活用が期待されます。

* 地図の番号と下の連絡先の番号が一致しています。

小渋川砂防安全協議会 連絡先

1	(株)加賀田組	H14年度	地獄谷砂防堰堤工事	TEL 39-1056	古俣 英二
2	(株)ナビテック	H14年度	鹿塩川山腹工工事	TEL 39-2612	阿部 哲平
3	安平建設(株)	H14年度	入谷地すべり法面对策工事	TEL 39-1016	村山 雅昭
4	(株)トーエネック	H14年度	入谷・此田地区観測ケーブル布設工事	TEL 39-2069	大谷 恭男
5	沖ウィンテック(株)	H14年度	入谷地区地すべり観測装置設置工事	TEL 39-2073	関 正和
6	日本工営(株)	H14年度	入谷地すべり(南山地区)観測センサー設置工事	TEL 39-2523	森 次雄
7	青葉工業(株)	H14年度	入谷地すべり(入谷地区)観測センサー設置工事	TEL 39-2643	佐伯 実
8	大協建設(株)	H15年度	大河原1号床固工工事	TEL 39-2226	堀内 隆浩
	小渋川砂防出張所			TEL 39-2301	中島 一郎